



安全・安心のまちづくりのため

自動車盗・車上ねらい・部品ねらい被害防止対策



ハンドルロック



イモビライザー

イモビライザーはエンジンキーから検出される特定の電波（IDコード）で車両本体のコンピュータで照合し、IDが一致しないエンジンが動かない仕組みです。イモビライザーは盗難防止、非常事態に備えて盗難を未然に防ぐことが期待されています。

住宅対象侵入窃盗被害防止対策

- 短時間の外出でも必ずカギをかける。
カギを替えるだけ、子どもが幼い場合は窓（K）に貼るだけのカギを必ずかけないでください。
ドロボーはそんな隙をねらっています。
- 窓やドアはカギロック以上で施錠する。
補助錠を取り付け、侵入するのを防ぐかのようにすること。
ドロボーはカギをこじ開けるのに10分以上かかる家は侵入をあきらめるといわれています。
- 「鍵はカギ」は絶対にしない。
根本鎖や空回りの下にカギを隠して外出しないこと。
- 進入経路となる死角をなくす。
植栽や塀の影をなくすること。
植栽や塀の影は侵入のよい格好にすること。
ドロボーは人の目を気にします。
- 隣近所の人に一声かけて出かける。
植栽から盗難防止の人となりをアピールを求めておくこと。
不審者を見つけたら「何か用ですか?」と声をかけるようにしましょう。
- 多額の現金は家中に置かない。
通帳、印鑑、キャッシュカードは別々に保管すること。

ドロボーのきらいな家

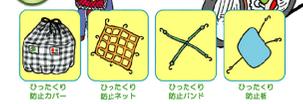


ひったくり被害防止対策

- バッグはバイクや車の通る反対側待つ。
- バッグのひもをたすぎに掛ける。
- 手首に巻き付ける、両手でかかえるなど、しっかりと持つ。
- できるだけ人通りの多い明るい道を歩く。
- なるべく防犯ブザーなどのグッズを携帯する。
- 前カゴには貴重品を入れない。
- ひったくり防止ネット・バンドを取り付ける。

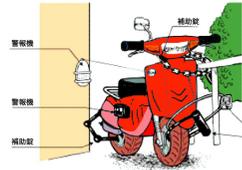
おすすめ!
前カゴには特に防止カバーをおすすめします。

防止グッズがない場合はバッグの上に雑談や服を置く



オートバイ・自転車盗被害防止対策

- エンジンキーをぬぎハンドルロックをする。
- 通常のカギのほかに、ワイヤー錠などの補助錠をかける。(2個以上のカギを併用する)
- 警報器を取り付ける。
- 駐輪するときは車体カバーをする。
- 防犯登録をする。



ちょっとした心がけで自転車は防げます

自転車の前輪などをワイヤー錠等で固定物につけておく。盗難に合いにくくなります。

駐輪時は、前後で必ず2個以上の鍵を掛けること!